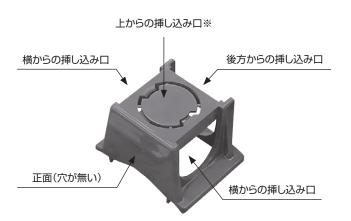
施工方法

下地や床材の種類によって使用する接着剤・副資材などが異なります。別紙「工法」の表を必ずご確認ください。 使用前保管時·施工時·養生時 ① 5℃以下(気温·下地)にならないこと ② 急激な温度変化がないこと ③ 水濡れのないこと



様々な方向から挿入できるマルチタイプ







※上から挿し込む場合は天面のカバー部分を指で押し開けてください。

DR ホルダーマルチタイプの取り付け方法

1 ドレーンレール施工後、DRホルダーマルチタイプの取り付け位置を確認し、<u>(穴がない方を側溝側に向ける)</u> 取り付け位置のゴミ・ほこり・油分・水分などを十分に拭き取ってください。

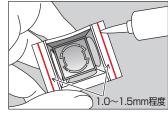
清掃の妨げや歩行のつまずきの原因となりにくい場所を選択してください。

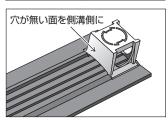
2. 同梱の瞬間接着剤を右図のように裏面のツバ部分の中央へ、 1.0~1.5mm 程度の幅に塗布してください。

瞬間接着剤は、手に付着させたり、目に入れない様に注意して取り扱ってください。 瞬間接着剤の量が多過ぎると、接着剤がはみ出しますので、ご注意ください。

3 接着剤を塗布後、直ちに取り付けてください。<a href="https://www.ncbe.nlm. 接着剤が硬化するまで、10秒程度保持してください。

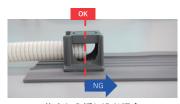
接着後の取り外しは出来ません。



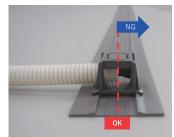


排水ホースの取り付け方法 ※外径18~21mmの蛇腹タイプの排水ホースに対応しています。

ホルダーの中央辺りまでホースを挿し込んでください。(深く挿し込みすぎると漏水の恐れがありますのでご注意ください。)



後方から挿し込む場合



横から挿し込む場合

上から挿し込む場合

⚠注意

- ●外径18~21mmの蛇腹タイプの排水ホースに対応。
- ●ドレーンレールL·H1本につき、DRホルダーは2個までにしてください。
- ●DRホルダー1個につき、排水ホースは1本までにしてください。
- ●排水ホースをホルダーに深く挿し込みすぎると漏水の恐れがあります。挿し込み深さをホルダー中央辺りとなるように設置してください。
- ●挿し込み口で指を切らないように注意してください。
- ●天面カバー部分を指で押し開ける際、バリで指を切る恐れがありますので軍手などの保護具を着用ください。
- ●接着後の取り外しは出来ません。
- ●取り付け位置は、清掃の妨げや歩行のつまずきの原因となりにくい場所を選択してください。

試験データ P.196

> 法規関連 P.218

工法·下地 P.229

施工手順 P.247

接着剤· 副資材 P.314

副資材 品番一覧 P.328

メンテナンス 注意 P.333